

普段の姿勢から掴んだ優勝

11月21日から22日にかけて、檜山サッカー協会（熊野主税会長）が主催する『第11回コパコラソンフットサル大会U-12』が町民体育館で開催され、本町と江差町の子ども達が所属しているコラソnk eFCが本大会で8年ぶりの優勝を飾りました。

この大会には、新たに4チームが加わり、渡島松山管内から20チームが参加し、コラソンはその中で、一際光るプレーを見せて、他チームを圧倒していました。

監督からは『このチームには自分たちで常に改善しようという空気がある。それが結果に繋がったことが本当に嬉しい』との言葉もあり、子ども達もそれが自信になった様子でした。



高く跳び、強く打つ！
躍動する夷王ジュニア



12月13日、上ノ国町バレーボール連盟が主催する『第8回上ノ国夷王カップバレーボール大会』が町民体育館で開催され、渡島・松山から18チームが参加しました。

本町からは、夷王ジュニアとして2チームが出場し、男女混合チームは全国準優勝チーム相手に健闘しつつも予選敗退となりましたが、女子チームは、予選から力強い試合運びで勝ち進み、決勝では接戦の末、優勝を逃したものの準優勝を勝ち取りました。

2階の観客席に駆けつけた親御さんは、そうした子ども達から目が離せない様子で、普段の練習の成果が発揮できるよう心から応援している様子でした。

新年に向けてしめ縄作り

11月から12月にかけて、高齢者いきいき教室の活動として、しめ縄作りが湯ノ岱温泉にて行われました。

これは、高齢者の方々が楽しみながら様々な活動を行ったり、新しいことへ挑戦してもらおうと実施されているもので、計6回実施され、述べ31名がしめ縄を製作しました。

しめ縄は、菅を一本一本丁寧に編みこむことで完成しますが、しっかりとしたものを作るには力と根気が必要です。

作業が始まると、参加した方々は手足を器用に使いながら真剣に打ち込み、最後は飾り付けを行って立派なしめ縄を完成させました。製作されたしめ縄は、それぞれの自宅で飾られるとのことです。



笑い拍手が絶えない
高齢者いきいき芸能発表会



12月16日、上ノ国町老人クラブ連合会主催（高橋廣会長）による平成27年度高齢者いきいき芸能発表会がジョイじよぐらにて開催されました。

去年よりも多い約250名が詰めかけた会場では、各地区の老人クラブによる踊り・演劇、歌唱などが行われ、発表者はいつも以上の盛り上がりを見せる観客からの歓声や拍手を受けて、迫力ある演技を見せていました。

この日は、昨年よりも多い全36種の演目が行われたほか、上ノ国保育所の園児たちによる元気いっぱいな踊りや江差追分全国大会優勝者による民謡、町長や副議長などの歌唱も披露されたことで、会場は大きく沸き、来場者は大満足の様子でした。